

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年7月11日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

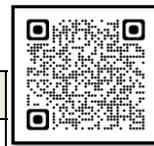
上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病	疫学週			
	24 週	25 週	26 週	27 週
	6月9日 ~ 6月15日	6月16日 ~ 6月22日	6月23日 ~ 6月29日	6月30日 ~ 7月6日
急性呼吸器感染症(ARI) 急性呼吸器感染症(ARI) インフルエンザ* 新型コロナウイルス感染症*	655	578	564	485
	131.00	115.60	112.80	97.00
	1	1		
	0.20	0.20		
小児科定点	2	2	3	5
	0.40	0.40	0.60	1.00
	1	3		
	0.33	1.00		
	2	2	1	1
	0.67	0.67	0.33	0.33
	8	12	13	16
	2.67	4.00	4.33	5.33
	12	3	4	2
	4.00	1.00	1.33	0.67
眼科定点	1			
	0.33			
	11	3	5	2
	3.67	1.00	1.67	0.67
	17	13	16	13
	5.67	4.33	5.33	4.33
	1			2
	0.33			0.67
				5
基幹定点				1.67
	1	2	3	5
	1.00	2.00	3.00	5.00
拡張疾患				
	1	2	1	6
	1			

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



感染症情報は
こちら



感染症予防啓発物品
の貸出しはこちら



性感染症検査の
申込みはこちら

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原管内

- 5類:百日咳 男3名 女1名
- 百日咳の県内の報告例は、5~14歳が約7割を占めていますが、他の年齢でも患者が報告されています。咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、咳が長引く場合は医療機関へ御相談ください。

【定点把握対象疾患の発生動向】

- ※栗原管内を含む大崎管内
- 伝染性紅斑は定点あたりの報告数が高い水準で継続しており、警戒が必要です。

【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【感染症~ヘルパンギーナ~】

- 乳幼児を中心に初夏から秋にかけて、発熱と口腔粘膜に現れる水疱性の発疹を特徴とした急性のウイルス性咽頭炎です。いわゆる「夏かぜ」の代表的感染症です。
- 感染経路は接触・飛沫感染です。
- 2~4日の潜伏期の後、突然38~40℃の発熱、咽頭痛や咽頭粘膜の発赤、口腔内に1~5mmの水疱が出現します。水疱は破れて痛みも伴います。2~4日で解熱し、7日程度で治癒します。
- 急性期に最もウイルスが排泄され感染力が強く、回復後も2~4週間に渡り便中にウイルスが排泄されることがあります。
- 特別な治療法はなく、対症療法が行われます。水疱により食事を摂りづらいため、柔らかく薄味の食事を工夫し、水分補給を心がけることが大切です。頭痛や嘔吐、発熱が続く場合は、主治医に相談しましょう。
- 予防として、発疹を触った後・排便後・乳幼児のおむつ交換後の手洗い、換気、環境消毒等を徹底しましょう。アルコール消毒が効きにくいウイルスのため流水・石けん手洗い、塩素系の消毒薬で環境を整えましょう。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594